

(15) プレイメントプラザ

① 設置の趣旨（目的）及び組織

ア 組織設置の趣旨（目的）

プレイメントプラザは、学生の就職指導・支援に係る企画及び実施並びに卒業・修了生への就職情報の提供その他就職支援に資することを目的とし、平成27年4月1日に設置された。

業務内容は、次のとおりである。

- i) 学生の就職指導・支援に係る企画及び実施に関する事項
- ii) 就職情報等の収集・分析・提供に関する事項
- iii) 卒業生・修了生への就職情報の提供に関する事項
- iv) その他その他就職支援に関する事項

イ 組織の構成及び構成員等

プレイメントプラザは、室長、次長及び室員で組織され、室長は学長が指名した副学長、室員は学生支援課所属の事務系職員及びキャリアコーディネーターで構成されている。次長については、室長が室員のうちから学生支援課副課長を指名した。

② 運営・活動の状況

ア 委員会等の開催状況

就職委員会（プレイメントプラザ室長が委員長を兼ねる。）を4回開催した。

イ 審議された主な事項

「就職委員会」の項参照。

ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

就職ガイダンス、教員採用選考試験対策講座（入門編、基礎編、実力養成編、大学院教員養成強化研修、直前講座、直前実技指導・模擬面接）、学内模擬試験（新潟県・新潟市自治体別教採模試を新規に実施）等の就職支援プログラムを計画的に実施した。

学生の教員就職に向けた意識を高め、採用試験準備の早期の取組を促すとともに、プレイメントプラザ及び就職支援プログラムの利用促進を図るため、次のような取組を実施した。

- i) 学部2年生全員を対象とした、キャリアコーディネーターによる教職キャリア相談の実施
- ii) 学部2年生対象の入門編講座において、教員採用試験ジョブアドバイザー（現職教員の大学院学生）による座談会を実施
- iii) 学部3年次「教員養成課程学生合宿研修」における「採用試験・就活マナー講座」の新規実施
- iv) 学部3年次「進路希望調書」提出時における、専門セミナー担当教員との面談及びプレイメントプラザ窓口での指導の実施
- v) 学部3年次保護者への手紙送付による情報提供・協力依頼の実施

また、キャリアコーディネーターによる就職指導、論文・面接指導においては、予約時間枠を変更し、授業時間割の時間帯に合わせることにより、学生が相談・指導を利用しやすいように改善を図った。

③ 優れた点及び今後の検討課題等

教員採用選考試験対策講座プログラム、キャリアコーディネーターによる相談・指導、プレイメントプラザにおける就職情報の提供等、就職支援の各種取組は大きな成果をあげており、各種データによって

も、その効果が確認されている。

文部科学省が平成28年1月29日に発表した「国立の教員養成大学・学部（教員養成課程）の平成27年3月卒業者の就職状況」において、本学学部卒業者の教員就職率（大学院等への進学者及び保育士への就職者を除く。）は84.9%で、全国44大学・学部中、第3位であった。

今後、学生の教員採用選考試験受験率・合格率及び教員就職率を維持・向上させるためには、他の組織や教員と連携し、教員就職への意識を高め、プレイスメントプラザの利用促進を図るなどの取組が必要である。